

畑野小だより

令和5年12月号

めざす
児童像

「は」 (はきはき話し、あいさつする子)
「た」 (たのしく遊び、勉強する子)
「の」 (のびのび元気に、がんばる子)



はやくも12月を迎え、今年もあと1ヶ月となり寒さが厳しい季節となりました。吹く風の冷たさに本格的な冬の到来を感じます。その寒さにも負けず、子どもたちは元気に遊びや学習に取り組んでいます。

さて、この1ヶ月は、行事が多くありました。11月2日(木)には、京都府警察から来ていただき交通安全教室等を実施しました。防犯の意識や不審者への対応や大きな声を出し、その声の大きさを測定したり、白線で道路作り、自動車が通る道の横断の仕方を教えていただいたりしました。そのときに自動車の代わりに2頭の馬を自動車に見立てて安全横断する方法を学びました。その後には、2頭の馬にふれる機会をつくっていただき貴重な経験をすることができました。これからも安全な登下校を続けてほしいと願っています。11月23日(水)に『畑野小学習発表会』を本校体育館で開催しました。子どもたちの日々の学びを知っていただく工夫をしながら練習をしてきました。多くの人を前にして、発表する子どもたちは一人一人が緊張感を持ちつつ、精一杯の頑張りを見せていました。日頃の学習の成果が少しでも伝われば幸いです。この取組を通して、子どもたちは、みんなで一つのことを創り上げる素晴らしさや楽しさ、やり遂げることの大切さを学び、そして自信と達成感を得るなどそれぞれが何かをつかんでくれたと思います。保護者の皆様には、早朝から熱心にご参観いただき、また、子どもたちを大きな愛情と拍手で包んでいただきましたことに心からお礼申し上げます。2学期のこの時期は、人権旬間の取組を行っています。「全校の友だちのいいところを見つけよう」を目標に各学級での目標を考えました。1年生は、「いいところを見つけてともだちにつたえる。ともだちとはなすとき、ふわふわことばをつかう。」2年生は、「楽しくなかよくすごす。あい手の目を見てあいさつをする。」3年生は、「遊びの時やさしい声をかけて友だちをさそい合おう。いろいろなところで友だちがこまっていたらやさしい声かけして助け合おう。」4年生は、「みんなが朝から元気にすごせるように大きな声で自分から心をこめてあいさつをする。トイレで次の人がはきやすようにトイレのスリッパの向きをそろえる。」5年生は「モヤモヤしてもすぐに口に出さず優しく言う。自分から積極的にあいさつをする。」6年生は、「相手の気持ちを考えながらフワフワ言葉を使う。だれにでも公平に関わりあいさつなどをして仲良くする。」です。この取組を通して自尊感情や自己有用感とともに他者を認め思いやる心が育むことを目指しています。取組期間が終わっても、引き続き今の気持ちを持ち続けてほしいと思います。校外においても、亀岡市小学校駅伝大会や京都丹波キッズふれあい駅伝、亀岡市自転車大会、亀岡市学校美術展覧会、京都丹波美術工芸教育展など多くの行事や取組に参加しました。この経験を大切に今後生かしてしてほしいと思います。2学期もあと3週間あまりで終業式を迎えます。学期のまとめをしっかりと行い、元気に過ごしてほしいと思います。子どもたちの学習活動を支えてくださっているのは、保護者の皆様、地域の皆様です。多くのご支援をいただきながら子どもたちは学びを積み上げ、力を蓄えていきます。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

鶴尾 直広